

関の工場参観日

取組内容

関市は日本一の刃物の産地として知られ、「ものづくりのまち」として発展してきたが、職人の後継者不足や技術の継承等が深刻な地域課題となっている。そこで、地元企業の魅力を再認識してもらい、まちに誇りや愛着を持つ心を育む機会をつくりたいという思いから生まれたのが「関の工場参観日」である。

取組開始は平成26年。それ以後、年に1回、市内企業が工場を一般の方に公開するイベントとして開催している。主なコンテンツは以下のとおり。

- ・工場見学：工場の職人やスタッフの案内で、ものづくりの現場を見学
- ・ワークショップ：参加企業によるワークショップで実際にものづくりを体験
- ・SEKI SELECT STORE：参加企業の商品や工場の廃材など「関のいいもの」を集めた限定ストア
- ・トークイベント：ゲストとものづくりや地場産業について一緒に考えるトーク企画

開催回数を重ねるごとに来場者数が増え、会期以外にも「見学できる工場を紹介してほしい」という問い合わせがあることから、「ものづくりのまち関市」のブランド化、認知度向上に一定程度成果が出てきている。現在は製造業を中心に取組を行っているが、今後は他の産業（サービス業、小売業、宿泊業など）と連携し、地域全体が盛り上がる取組へと進化させたい。また、産業観光が市内企業の活性化、将来の働き手の確保につながることを期待している。

評価のポイント

回を重ねるごとに、規模が拡大し、来場者も増加している点や、コロナ禍にも対応し、オンラインを活用した取組を行っている点が評価された。地場産業である「刃物」だけでなく、他産業や、地域全体への拡がりを期待して、奨励賞に選定された。



<工場見学>



<ワークショップ>



<SEKI SELECT STORE>



<トークイベント>